

1万4435人快走

2015おきなわマラソン

男子・大西、女子・仲間V

【中部】第23回おきなわマラソン(主催 中部広域市町村圏事務組合、琉球新報社、沖縄テレビ放送、沖縄陸上競技協会、県総合運動公園指定管理者トラステック、共催 県高校体育連盟)が15日、沖縄市の県総合運動公園を発着点に開催された。大会には計1万6752人(フルマラソン1万3187人、10キロ3565人)がエントリー。速報値で1万4435人が出走した。特別協賛はイオンモール沖縄ライカム、オリオンビール、沖縄銀行、沖縄コカ・コーラボトリングの各社になる。

桑江朝千夫実行委員会会長は(沖縄市長)は「大会は中部広域圏の住民が一体となって取り組む一大イベントだ。ランナーの皆さんは、日頃の練習の成果を存分に発揮して、自身の目標を達成するよう祈念する」と走者たちを激励した。

号砲とともにランナーは一斉にスタート



完走を目指し一斉にスタートするフルマラソン出場者=15日午前9時すぎ、沖縄市の県総合運動公園



フルマラソン1位でゴールする大西毅彦(京都)=15日午前、沖縄市の県総合運動公園陸上競技場

桑江朝千夫実行委員会会長は(沖縄市長)は「大会は中部広域圏の住民が一体となって取り組む一大イベントだ。ランナーの皆さんは、日頃の練習の成果を存分に発揮して、自身の目標を達成するよう祈念する」と走者たちを激励した。

競技マラソンの男子は、大西毅彦(30) 京都府IIが2時間25分19秒で優勝。女子は仲間千華(26) 愛知県IIが2時間40分34秒で優勝した。10キロロードレース一般男子は喜屋武佑樹(20) 沖縄市IIが31分24秒で優勝。一般女子は赤坂よもぎ(19) 愛知県IIが33分26秒で優勝した。

号砲とともにランナーは一斉にスタート

秒で優勝した。



中部路 笑顔で駆ける



晴天の下、声援を受けながら中部路を走るランナー＝15日午前、沖縄市泡瀬



世界遺産の勝連城跡を背に坂を駆け上がるランナー＝15日午前、うるま市勝連



笑顔がほれる10キロコース出場者＝15日午前、沖縄市の県総合運動公園



沿道から声援を送る子どもたち＝15日午前、沖縄市泡瀬



飲み物を差し出しランナーを励ます与勝中学校の生徒たち＝15日午前、うるま市勝連の与勝中学校前



大鼓をたたきランナーを後押しする勝連FCの子どもたち＝15日午前、うるま市の勝連城跡前